



川本中学校
学校だより

川本町立川本中学校
2025（令和7）年7月18日（金）

〒696-0004 島根県邑智郡川本町川下1112番地
TEL 0855-72-0408 FAX 0855-72-1762
E-mail info@kawamoto-jhs.kawamoto-town.jp

本と向き合う ～1学期終業式の話より～

校長 山岡 修子

4月から今日の終業式まで2・3年生は71日、1年生は70日の授業日がありました。2・3年生は始業式でお話したことを覚えていますか。新しい学年が始まるにあたり、それぞれが「自分なりの花を咲かせる一年」にしてほしいと話しました。

3年生の皆さんは、学校のリーダーとして生徒会活動や部活動で1・2年生を引っ張ってくれています。進路選択、進路実現に向けて、学年全体で学力が伸びています。2年生の皆さんは、先輩と呼ばれる立場になりました。部活動では1年生に優しく教えてくれています。中学校生活2年目のたくましさ頼もしさを感じています。1年生の皆さんは、中学校生活に慣れるために一日一日を一生懸命に頑張りました。生徒会活動や部活動で、しっかりと自分の役割を果たしてくれました。私は、全校61名の皆さんが、川本中学校のよい雰囲気をつくり、学校を盛り上げてくれていることをとても誇りに思います。

日々の生活や学びをとおして、生徒の皆さんには「信頼され、応援される人」になってほしいと願っています。4月に皆さんにお話したように、この1学期、「やるべきことにつとめと取り組むこと」ができましたか。「人のよいところを認め、人と協力すること」ができましたか。「時間を守る・掃除を頑張る・あいさつ礼儀・ありがとう感謝を大切にすること」ができましたか。1学期の終わりを迎えるにあたり、ゆっくりと自分自身を振り返ってみてください。

☆「読書の夏」に挑戦を

明日から39日間の夏休みに入ります。宿題や部活動、3年生は受験勉強もありますが、普段より自分の時間がたっぷりあると思います。そこで挑戦してほしいことが一つあります。それは、「本と向き合う」ということです。

皆さんは、本をたくさん読むと、いいことがたくさん起こることを知っていますか。ある日の放課後、職員室で、ある先生がこんな話をされました。「3年生の〇〇さんは、本を読み続けていたら、ある日突然、国語の文章問題が分かるようになりました。」それまで、その生徒さんは、本を読んでも、なかなか読解力が身についた実感はなかったそうですが、根気強く読み続けたことで、その瞬間が訪れたということでした。

齋藤 孝 氏の著書『読書する人だけがたどり着ける場所』の中には、「読書は思考力を伸ばし、想像力を豊かにし、苦しいときも前進する力をくれる」「物事の本質を捉えて理解する『深い人』になるには読書ほど適したものはない」「読書は自分と異なる視点を手に入れるのに役立つ」などとあります。人が生きている間に体験できることには限界がありますが、読書で体験を増やしていくことはできます。登場人物や著者の体験を読書という方法で疑似体験するのです。読書の量が多ければ多いほど、物事を俯瞰して捉える力や的確な判断力が身につくのだと思います。

川本中学校の図書館には、読みたくなる本がたくさんあります。居心地のよい空間で本に親しむ皆さんを見て、とても嬉しい思いがしています。夏休みに向けて、本を借りた人もいることでしょう。この夏休み、ぜひ、たくさん本と出会い、本の世界を楽しんでみてください。

<図書館の様子>





<体育祭色決め集会 (7/17) >

<めざす学校像>

- 一人一人のよさが大切にされる
誰もが安心して過ごせる学校
- 地域とともに歩み、地域から
信頼され応援される学校



<スポーツレク大会 (7/17)>

★★校内弁論大会★★ (敬称略 発表順)

各学年で弁論の発表を行いました。普段の生活の中で、自分が考えていること、「あれ?」と思ったこと、友だちや家族との関わりのなかで気づいたこと、体験をとおして学んだこと、これから自分がどんなふうに進んでいきたいかなど、一人一人が自分の考えや思いを堂々と表現しました。自分の考えや思いを言葉にして、人に伝えるために、しっかりと自分と向き合った時間は自分を知る時間にもなったことと思います。各学年で、その人らしさが伝わる弁論が発表され、その弁論を聴く雰囲気が温かかったことにとっても感動しました。ありがとうございました。

各学年から代表として選ばれた弁士の皆さんが、堂々とした態度で、自分の考えや思いを全校生徒に届けてくれました。今回の弁論大会をとおして、言葉の力をつけていくことの大切さ、表現することの素晴らしさを大いに感じました。全校生徒の皆さんにも、言葉の力、表現する力をさらに伸ばしてほしいと願っています。

- 佐藤 柑奈 (2年) 「今、私にできること」 優良賞
- 福田 結唯 (3年) 「偏見のない世界を」 最優秀賞
- 政木 彩葉 (3年) 「『普通』って何?」 優秀賞
- 中島奏ノ助 (2年) 「笑いは世界を救う」 優良賞
- 大勝 彩加 (1年) 「ボランティア」 優良賞



最優秀賞の福田 結唯さんは、9月2日(火)に開催される邑智郡弁論大会に出場します。(会場:阿須那公民館)

9月23日 体育祭に向けて!

7月17日の体育祭色決め集会では、生徒会総務委員会が工夫を凝らし、全校生徒が楽しめる企画を考えてくれました。川中生がどんな体育祭を創っていくか、とても楽しみです。

生徒会長 河部 準真 (敬称略)

今年の体育祭のスローガンは、「輝く」です。このスローガンに込めたのは、星のようにお互い輝きたいという思いです。星を一人一人の個性、「輝く」を個性が光っているという意味で、短く分かりやすいスローガンにしました。全員が主役となり、一人一人が輝き、盛り上がる体育祭にしたいです。

最高の体育祭になるように、みんなで協力して頑張りましょう。

「全国学力・学習状況調査」を読み解く ～全職員で研修会を行いました～

4月17日に3年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。今年度実施された国語、数学、理科の調査のうち、国語と数学の調査問題を職員が実際に解き、次のようなことを共有しました。

◆気づいたこと

単に知識を問う問題ではない。(一問一答ではない)
問題文の情報量が多い。(読み切るのがかなり大変)
実際の生活場面を想定した問題が出題されている。など

◆生徒に求められる力

情報を取捨選択する力 要約する力(図式化する力)
根拠をもとに説明する力 多様な視点をもって考える力
問題を最後まで読み切る忍耐力 など
生徒の学力向上のため、各教科の授業で改善していきたいことを考えました。今後も職員一丸となって頑張ります。

保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました

保護者の皆様、日頃の教育活動へのご理解とご支援をはじめ、学校行事やPTA活動等へのご協力をいただき、ありがとうございました。地域の皆様、子どもたちの登下校や地域での活動を見守っていただき、ありがとうございました。また、地域に関する学習等では、川本町の事業所の皆様をはじめ、多くの皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。

皆様に支えていただいたおかげで、無事に1学期を終えることができました。心より感謝し、お礼申し上げます。ありがとうございました。

★★ 部活動県大会 ★★

- 陸上部: 浜山陸上競技場(7/19~20)
 - 野球部: あらえっさスタジアム(安来)
初戦7/21 10:00~対松江二中
 - バレーボール部: 県立体育館(浜田)
初戦7/22 10:40~対松江四中
 - 吹奏楽部: 鳥根県民会館(8/1)
出演13:50~
- 皆様、ご声援よろしく申し上げます。